

●**児童生徒会種目「借り人ゲットだぜ！」**は、参加者が楽しめる、見る人もワクワクするような種目を役員が考案しました。競技説明、デモンストレーション、実況解説、インタビュー等、大変盛り上がりました。保護者や先生方もどんどんグラウンドへ駆り出され、風船割り、的当てなど、とてもほほえましかったです。私自身も呼ばれて、思わずハッスルしてしまいました。とても楽しかったです。

●特に今回、**係活動の働きに大変注目**していました。前日17日(金)の6時間目。本番直前、最後の係打ち合わせでは、**本番さながらのシミュレーションで動きを確認したり、グラウンドの石拾いをするなど**、皆さんの姿を見ていて、思わずカメラのシャッターを何度も押しました。当日、招集・得点表彰記録・決勝・審判出発・用具準備・放送等、5年生から9年生までの児童生徒が縦割りで活動し、選手みんなの裏方に徹してよくやり切りました。**体育大会運営側に立って考えると、この係活動は体育大会において大きな大きな役割を果たしていることに気がつきます。「自主・自律・自治」ができる本校の児童生徒に誇りを感じました。**

●今回、**体育大会で積み上げた成果を明日からの学校生活に是非、生かしてほしい**です。これだけ、大きな声を出せる学園生のみなさんですから、**毎日の校門でのあいさつも、低学年の子が真似するぐらいの大きな声で・さわやかに・笑顔で・自分から進んで**おこなってほしいです。「身につく」まで。続けよう!

児童会主催 1年生を迎える会 4年ぶりの開催

●4月16日(火)3時間目、児童会主催の1年生を迎える会を4年ぶりに(コロナ禍のため過去3年間は中止)おこないました。**児童会の6年生を中心に1年生と一緒に手をつなぎ5年生のアーチをくぐりぬけ、江川先生のピアノ伴奏で入場**しました。そして、舞台前に一列になって並び上級生と対面しました。



●入場後、右の写真のように**6年生が1年生の後ろに一人ひとり付き、マン・ツー・マンでサポート**してくれました。次に全児童と教職員で「ジャンケン列車」をおこないました。学年の枠を越えていろいろな人とじゃんけんし、勝った人の後ろにどんどん列ができました。みんな和気あいあいと楽しい時間を過ごすことができました。ちなみに最後まで勝ち残ったのは、1年生でした。進行役の6年生がジャンケンチャンピオンに舞台上でインタビューし、しっかり受け答えもできました。その後、1年生のために2年生から6年生まで校歌を歌いました。子どもたちの校歌の歌声はいつも素敵です。

読書ノート運動 本校から8人 新聞等に名前が掲載されました!

●**司書東澤道子先生**からの提案で昨年の10月~3月の間に大阪読書推進会と朝日新聞大阪本社が進める**読書ノート運動**にチャレンジしました。56年生は50冊読むと新聞と「朝日新聞デジタル」、2~4年生は100冊読むと朝日デジタルに掲載されます。56年生部門で59校・431人、4年生までの部門で95校・1138人が達成しました。**本校からも現4年生1人、現6年生2人、現7年生5人計8人の名前**が4月27日(土)の朝日新聞朝刊と朝日デジタルに掲載されました。おめでとうございます。名前は以下の通りです。

4年生 泉 志麻さん

6年生 美谷穂花さん、星庵 葵さん

7年生 中谷 圭さん、上西映瑠さん、畑中香穂理さん、松本楽々さん、畠唯莉さん

●**がんばりが認められ、新聞に名前が掲載され、能勢ささゆり学園のとりくみが評価されてうれしく**思います。読書は心の栄養です。読書の習慣を身につけると、いろいろな知識や見聞が身につきます。また、長い文章を早く読め、読解力が身につきます。一人でも多くの児童生徒に本校の素晴らしい図書館を活用して、読書をしてほしいです。いつも、**読みかけの本を机やカバンに入れて持ち歩き、隙間の時間に読書ができる習慣を身につけましょう。**